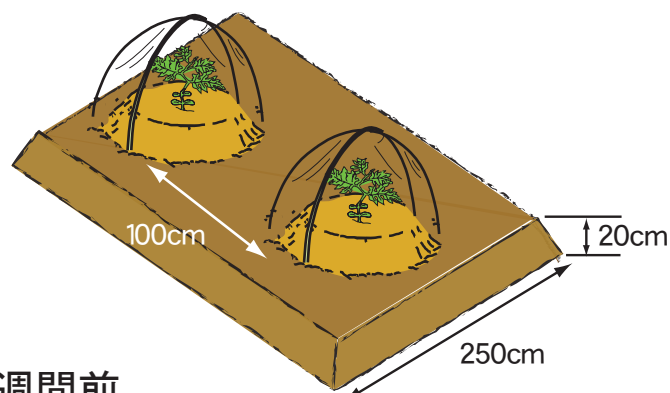


スイカの上手な作り方

1 土作り

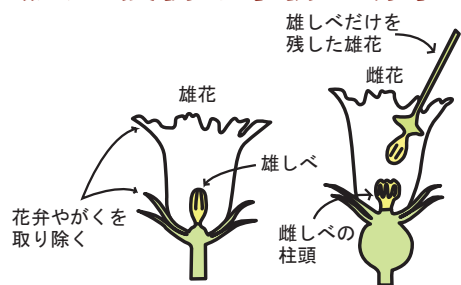
ポイント 《土作りはあらかじめ》



- ①定植の2週間前 苦土石灰をまきます。(1㎡あたり100g)
- ②定植の1週間前 深さ30cmの穴を掘り、堆肥と肥料を土と混ぜて穴に戻します。(1㎡あたり堆肥3L・肥料30g)

4 授粉・追肥

ポイント 《人工授粉は早朝が効果的》

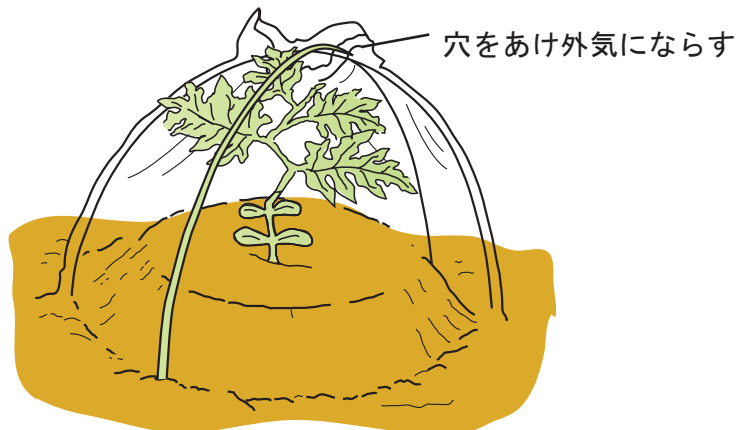


⑥受粉します。雄花の花弁をとり、おしべの花粉をめしべの先端につけます。結実させるのに、人工授粉が有効的です。

- ※スイカの雌花は1日花です。(1日しかもちません。) 咲いた日の午前が授粉作業のタイムリミットです。
- ⑦追肥します。果実が卵大になったら、つるの先端あたりに肥料をすきこみます。
- ⑧敷きわらをします。つるが伸びたら、つるや果実が直接土につかないようにします。

2 定植

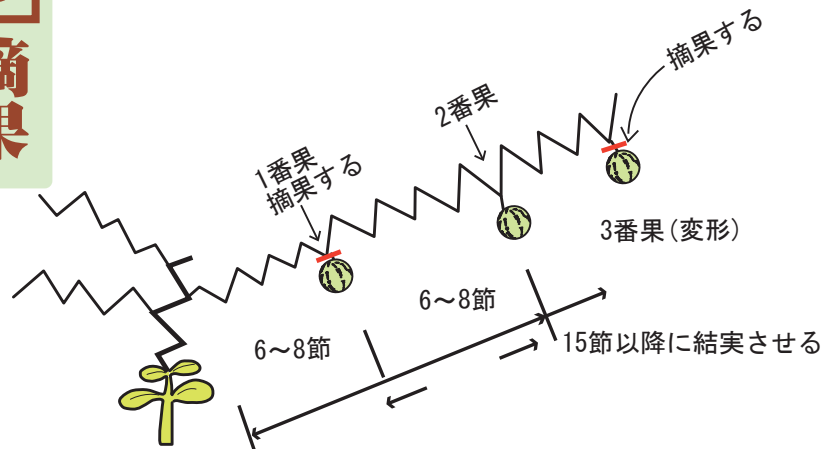
ポイント 《ビニールをかけて保湿・保温》



- ③4月下旬以降、霜の心配がなくなってからが植え時です。
- ④苗に、ビニールをかぶせます。苗がビニールをつかえるようになったら破って外気にならしてゆきます。

5 摘果

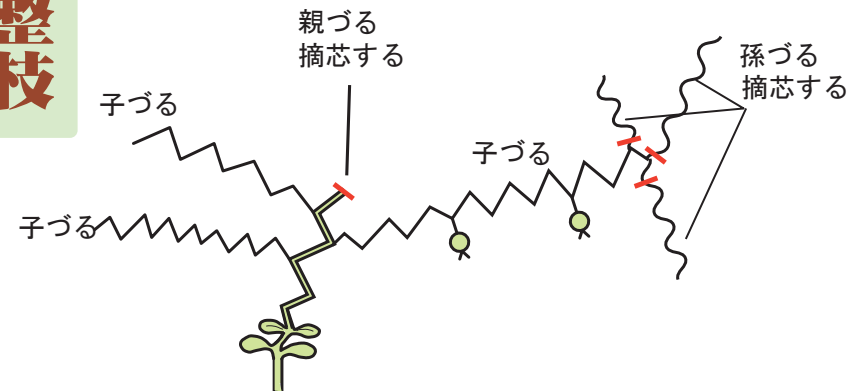
ポイント 《果実は2番果を実らせる》



- ⑨摘果します。1番果(元なり)は少し大きくなり、つるの勢いを落ち着かせてからとります。そこから6~8節目の2番果を育てます。3番果は摘果します。
- ※大玉種なら1つの苗で2果、小玉種ならば1つの苗で1つるに1果の収穫にします。

3 整枝

ポイント 《3本仕立てにする》



⑤摘芯します。本葉5~6枚出たところで親づるの芯を摘みます。2~4節から出る子づるを3~4本伸ばします。孫づるは随時除去します。

6 玉直し・収穫

ポイント 《収穫10日前、白い部分は日に向けよう》



- ⑩玉直しをします。果実の直径が15~20cmになったら、まっすぐに果実を置き直します。
- ⑪収穫は、開花後(交配後)35~40日が目安です。花落ちの部分が深くへこみ、巻きひげが半分以上枯れたころ収穫します。